

平成27年度 第3回 函館市南茅部地域審議会会議録

開催日時	平成28年3月28日 月曜日 午後2時00分～午後3時20分			
開催場所	函館市南茅部支所3階 多目的ホール			
内 容	<p>○報告事項</p> <p>(1) 諸般の報告</p> <p>(2) 南茅部病院の将来のあり方に関する検討状況について</p> <p>(3) クリーンセンター（恵山・南茅部）のごみの受け入れ日時の変更について</p> <p>(4) 平成28年度国および北海道の予定公共事業について</p> <p>○議 題</p> <p>(1) 平成28年度事業計画について</p> <p>(2) 合併建設計画の執行状況について（答申）</p> <p>(3) 平成28年度地域審議会開催スケジュール（案）について</p> <p>○地域振興全般に関する意見交換</p> <p>○その他</p>			
出席委員	◎熊谷儀一委員 佐々木委員 佐藤幸江委員	○高谷委員 中村委員 工藤委員	藤川委員 鎌田委員 熊谷真理子委員	山下委員 佐藤俊司委員 坂本委員 (計12名)
欠席委員	坂井委員 張磨委員 野口委員			(計3名)
事務局の出席者の職氏名	南茅部支所長 同地域振興課長 同市民福祉課長 同産業建設課長 同地域振興課主査 同地域振興課主任主事 南茅部教育事務所長 市立函館南茅部病院事務長	五十嵐陽子 西谷光一 小枝精一 川井敏彦 飯田敏次 村上周平 田名部洋 佐藤哲人	企画部計画推進室参事 同計画調整課長 同計画調整課主査 環境部埋立処分場長 教育委員会生涯学習部参事 病院局管理部長 同経理課経理係長	横川真奈美 竹崎太人 木戸幸治 山中孝夫 佐藤安浩 藤田公美 熊木武 (計15名)
その他	・報道関係 函館新聞社 北海道新聞社			(計2社)
	・傍聴者			(計2名)

1 開会（午後2時）

事務局
(西谷課長)

ただ今より、平成27年度第3回函館市南茅部地域審議会を開催します。

2 会長あいさつ

熊谷会長

皆さんご苦労様でございます。ようやく矢別ダムの氷も解けはじめてまいりました。やっと春が来るかなという思いがございましたが、まだまだ肌寒い日が続きます。年度末を迎えて皆さんには大変お忙しいところでございますけれども、ご出席をいただきまして大変ありがとうございます。

本日の地域審議会でございますが、平成28年度を迎えるに当たりまして国および北海道の予定公共事業についての概要や平成28年度事業計画の説明を受けるほか、前回の地域審議会で諮問のありました合併建設計画の執行状況について、皆さんからご意見をいただくこととしております。

なお、報告でございますけれども南茅部病院につきましては、2月に地域内の町内会長、遠山議員にも同行をお願いいたしまして、工藤市長と吉川病院局長にお会いいたしまして、地域審議会等での意見、提言のありました様々なことにつきまして病院局藤田部長のご配慮をいただきながら、地域の人たちの意見の総意ということで、要望書を提出してまいりました。藤田部長のお心遣いには大変ありがたく、この場を借りて改めてお礼を申し上げます。大変ありがとうございました。また今後につきましては、後ほどお話しがあるかと思っておりますのでよろしくお願い申し上げます。

本日は議題にそってご意見をいただきますけれども、今後の地域づくりにおきましても大変重要なものと考えておりますので、活発なご議論を期待いたしまして、開会のあいさつとさせていただきます。どうぞよろしくお願いいたします。

3 支所長あいさつ

五十嵐支所長

皆様には何かとお忙しい中ご出席をいただきまして、心から感謝申し上げます。

平成28年第1回市議会定例会が、2月26日から3月18日までを会期に行われ、新年度の予算が決定されております。市の財政状況は、社会保障関係経費の増加や人口減少に伴う地方交付税の減少など厳しい財政状況が続いておりますが、その中でも交流人口の拡大、若者の雇用創出、少子化対策、高齢者の安全安心の4つを大きなテーマに各種施策に取り組む内容となっております。

本日の会議内容は、熊谷会長のごあいさつにもありましたとおり、平成28年度の事業計画のほか、前回諮問のございました合併建設計画の執行状況についてご意見をいただくこととなっておりますので、皆様の活発なご意見ご提言をお願いいたしまして、ごあいさつとさせていただきます。本日はよろしくお願いいたします。

4 出席委員の報告

事務局
(西谷課長)

出席者12人。欠席者3人。
出席者が過半数に達しておりますので、地域審議会の設置に関する規程第8条第3項の規定により会議が成立していることをご報告いたします。

5 報告事項

(1) 諸般の報告

熊谷会長

日程5の報告事項に入ります。
諸般の報告について支所長より報告をお願いします。

五十嵐支所長

諸般の報告をさせていただきます。
前回の地域審議会から、この間、2回の市議会定例会が行われております。

はじめに平成27年第4回市議会定例会が、12月2日から16日までを会期に開催され、南茅部地域に関連した質問の主なものとしては、当地域の遠山議員から、市立函館南茅部病院の将来のあり方に関連して、南茅部地域の住民の要望として、病院の存在が、安心して生産活動に打ち込める原動力ともなっており、今後も、この地域には、入院病床を有し、夜間の急病対応ができる医療施設が望ましいことなどについて、また、世界遺産登録に向けた取り組みや、中空土偶が出土した「著保内野遺跡」の保存に関連した質問などがなされております。病院の関係につきましては、この後、病院局の方から検討状況を報告いたします。

次に、平成28年第1回市議会定例会が、2月26日から3月18日までを会期に開催され、南茅部地域に関連した質問の主なものとしては、新幹線開業により、ホテルひろめ荘にも観光客の増加が見込まれることから、この機会を地域振興に結びつける取り組みなどについて、また、今年1月18日、19日の低気圧により高波被害を受けましたが、これに関連して、漁港や海岸の高波対策の必要性などについての意見がなされております。

3点目でございますが、新幹線開業日の3月26日、石井国土交通大臣が、道の駅「縄文ロマン南かやべ」と縄文文化交流センターを視察され、縄文遺跡群の世界遺産登録推進関係者と懇談しており、その席で山谷北海道副知事、工藤市長、地域の代表者から、縄文のまちづくりの歴史や、縄文の世界遺産の意義、世界遺産にかかる道路整備促進などについて要望がなされております。

4点目といたしましては、新幹線開業でございます。新幹線開業に合わせ、3月26日、27日の両日、「ようこそ函館へ。フェスティバル」と題して、開業イベントが行われましたが、当地域から「安浦駒踊り」が郷土芸能を披露しております。2日間にわたり、複数回の演舞でございましたが、観客を大いに賑わせ、イベントを盛り上げていただいております。

5点目といたしましては、オリックスの地熱発電事業についてでございます。昨年7月の第1回地域審議会で、経過や進捗状況などについて報告しておりますが、その後の調査結果などについて報告させていただきます。地熱

熊谷会長	<p>資源調査のため、昨年10月から調査井の掘削を実施してきておりましたが、今年の2月に調査を完了しております。掘削の調査結果としては、当初想定したとおりの内容で、一定の熱水が確認され今後の事業化に前向きな結果となっております。この後は、熱水を戻す還元井の掘削を予定しておりますが、具体の掘削計画や噴気試験計画などの詳細が決まり次第、関係各所にご説明をいただく予定となっております。</p> <p>6点目といたしましては、人事異動についてでございます。新聞報道等でご存じの方もいらっしゃると思いますが、今年4月1日付けの市の人事異動の内示が出ております。南茅部支所の関連分といたしましては、私と市民福祉課の小枝課長が定年を迎え退職いたしますが、私の後任には、財務部の佐藤友則税務室長が昇格し、支所長となります。小枝市民福祉課長の後任には、病院局管理部の吉田修一参事が異動してきます。また、西谷地域振興課長が財務部管理課長に異動になり、後任には皆様から向かって、一番右におります、縄文文化交流センター館長で教育委員会生涯学習部の佐藤安浩参事が異動となります。支所としては、大きな人事異動となりますが、今後も引き続きよろしくお願ひいたします。</p> <p>以上で私からの諸般の報告を終わります。</p> <p>報告が終わりましたので質疑に入ります。どなたかありませんか。</p> <p>(なし)</p>
(2) 南茅部病院の将来のあり方に関する検討状況について	
熊谷会長	南茅部病院の将来のあり方に関する検討状況について説明をお願いします。
病院局 (藤田部長)	<p>貴重なお時間をいただきありがとうございます。南茅部病院の将来のあり方に関する検討状況につきまして、私からご報告させていただきます。特に資料は用意してございません。</p>
	<p>前回、昨年10月27日の本地域審議会におじゃました時に、南茅部病院に関係する地域の状況などの説明をさせていただいた上で、南茅部病院の建て替えに当たり、34床の病院、19床の診療所、無床の診療所の3つの案をお示しさせていただき、皆様のご意見をお伺いさせていただいたところでございます。</p>
	<p>そして、その際の質疑応答の中で、その後の11月10日の地域住民懇談会でもご意見をお聞きした上で、できれば1月くらいには一定程度の方向性を地域にご説明にあがりたいと思っております、というお話をさせていただいたところでございました。改めてご説明にお伺いするのが遅れ、誠に申し訳ございません。この間、作業は鋭意進めておりましたが、いろいろ事情がございまして、未だ説明に来られるような状況にいたってございません。と申しますのも、まず、そもそも1月くらいにはと申しましたのは、南渡島2次医療圏、松前町から森町までですけれども、ここの地域医療構想の案をまとめるのが、2月末あたりということで、そこまでには、各病院の機能・役</p>

割と病床削減に対する一定の方針のようなものを打ち出す必要があるものと考えていたからでございましたが、結果的に、そこまでのものとはせず、10年後の2025年には、北海道が示しているとおりに病床を約2割削減することを確認する程度にとどめることとされました。最終的なものは3月30日と思われませんが、地域医療構想調整会議で確認された上で公表されると思います。

先日檜山の地域医療構想の案が新聞で公表されておりましたが、同じように南渡島について3月30日以降に出てくるのではないかと思います。当面、直ちに今後の明確な病院の方針を打ち出さなくても良くなったところでございます。

それから、もう一つ大きな要素といたしまして、南茅部病院に医師を派遣していただいております、札幌医科大学の第1内科の教授が2月1日付けで交代されまして、教授の意向を確認した上で今後の作業を進める必要があると判断したところでございます。新聞やテレビ等でいろいろと報道がありますが、大学の医局の意に添えないような計画を十分な調整をしないうちに打ち出して、結果的に医師の引き上げになったという報道がありますことから、その辺は十分に配慮しながら進めたいということでございます。

新しい教授の仲瀬教授でございますが、3月24日にお会いをして今後のことをお願いしてまいりました。先生は、神戸大学を卒業後、京都大学の大学院に進まれ、アメリカ留学を経て、京都大学で講師を務めておられました。専門は炎症性腸疾患だそうでございます。その後、今年2月1日付けで札幌医科大学の教授に就任されたということで「大学で優秀な臨床医を育て、地方病院と交流を図りながら、北海道の地域医療に貢献したい」とおっしゃっております。何分、北海道の勤務は初めての方でございますので、すぐに具体的なお話をさせていただくことにはなりません、教授からは、札幌医科大学の医局に人が少なくなっているのが大変であり、ここ1、2年で医局員を増やす努力をするということで、具体的には大学5年生、6年生の授業を一生懸命やって、先生の魅力で医局に入る学生を増やしたいということで、札幌医科大学の中でかなり授業の時間数を増やしていくということです。そうした状況下にはありますが、当面南茅部病院につきまして協力はしますというお話をいただいております。今後、南茅部病院のあり方につきまして、改めて協議の場面を設けさせていただく旨をお願いし、ご了解をいただいております。このことに関してはもう少し、調整の時間をいただきたいと存じます。

それから、こういうことがあったからかもしれませんが、大学側の南茅部病院に対する風向きと申しますか、動きが出てまいりまして、詳細は後ほど南茅部病院の事務長からご報告させますが、平成19年から9年間在籍された白田先生が異動されまして、後任には、現在五稜郭病院にお勤めの平山先生が赴任されるとお聞きをしております。

先ほど熊谷会長からお話がございましたが、2月24日には、市長ならびに病院局長に対しまして、南茅部管内8町内会の町内会長さんと南かやべ漁業協同組合の組合長さん、南茅部女性団体連絡協議会の会長さん、そして、老人クラブ連合会南茅部地区連絡協議会の会長さんの合計11名の方々の連

熊谷会長	<p>名によります、「市立函館南茅部病院の将来のあり方に関する要望書」をいただきました。夜間休日の救急体制の維持、病床数を35床から40床の確保、診療科の充実（整形外科医の確保）の3点のご要望をいただきましたが、ご要望の趣旨も踏まえまして、引き続き慎重に検討させていただきたいと存じます。</p> <p>最後になりますが、現時点におけます今後の大まかなスケジュールでございますが、28年度中には新しい病院改革プランを策定しなければなりません。その中には、函館、恵山、南茅部の3病院の地域における役割の整理と、今後のあり方の方針も盛り込まなければならないわけでございます。来年3月にはこのプランを成案化させることを考えますと、改革プランについては今年の秋には案という形で策定しなければならないものと認識しているところでございます。そこから考えますと、南茅部病院の将来のあり方につきましては、早ければ、5月、遅くとも次回の地域審議会、7月下旬から8月上旬の予定かと思っておりますが、そこにご説明にあがって、前回のよう形でご意見をお伺いしたいと考えております。また、皆様に説明をさせていただいた後に、前回のよう地域の方々と懇談会を開催できればと考えておりますのでよろしくお願い申し上げます。</p> <p>いずれにいたしましても、今後の具体の進め方につきましては、熊谷会長ならびに南茅部支所の方々と十分打ち合わせをさせていただいた上で、進めさせていただきたいと存じますので、よろしくお願い申し上げます。</p> <p>私からの報告は以上でございます。どうぞよろしくお願いいたします。</p>
熊谷会長	<p>説明が終わりましたので質疑に入ります。どなたかありませんか。</p>
佐々木委員	<p>病院のことについては、私も当初から藤田部長にほとんどおまかせという形で、藤田部長も南茅部病院については大変一生懸命やっただけでございまして、まかせておけば安心なのかなというそういう思いでありますけれども、ご意見何かありませんか。</p>
熊谷会長	<p>今後、決まっていくスケジュールなどは、私たちにも教えていただきたい。</p> <p>そのほかにありませんか。</p> <p>(なし)</p>
	<p>今、説明がありましたとおり、5月以降に、また地域審議会でも説明し、その後、地域で懇談会を開く予定ということです。それまでにまた何か要望があれば、いろいろと地域の方々と相談していただければと思います。よろしくお願いいたします。</p>

(3) クリーンセンター（恵山・南茅部）のゴミの受け入れ日時の変更について

熊谷会長	クリーンセンター（恵山・南茅部）のゴミの受け入れ日時の変更について説明をお願いします。
埋立処分場 （山中場長）	（資料：「環境部からのお知らせ」のとおり説明）
熊谷会長	クリーンセンターが、一日おきになりますね。今、説明があったとおり搬入が少ないことからこうなったということでございます。 どなたか質問ありませんか。 （なし） 広報誌にも折り込まれていましたね。地域で聞かれたらそれぞれ説明していただけたらと思います。 病院局と環境部の皆さんには、この後、業務がございますので、ここで退席ということでご了解ください。 （病院局，環境部退席。）

(4) 平成28年度国および北海道の予定公共事業について

熊谷会長	平成28年度国および北海道の予定公共事業について説明をお願いします。
事務局 （西谷課長）	（資料1のとおり説明）
熊谷会長	質疑に入ります。どなたかありませんか。
藤川委員	先日26日、国土交通大臣が縄文文化交流センターに来た時に、函館市長が尾札部道路の豊崎から大船までの延長について陳情するという話を聞いていたが、その点は本当にお願ひしたのかお聞きしたい。
産業建設課 （川井課長）	本庁の土木部外環状線担当が函館開発建設部長に提出した要望書と同じものを、函館市長から国土交通大臣に手交しております。
熊谷会長	ほかにありませんか。 （なし）

6 議題

(1) 平成28年度事業計画について

熊谷会長 平成28年度事業計画について説明をお願いします。

事務局 (資料2のとおり説明)

(西谷課長)

熊谷会長 説明が終わりました。質疑に入ります。どなたかありませんか。

中村委員 平成28年度の計画には直接関係はないと思うが、1月の低気圧で船揚場の斜路、消波ブロックの被害について、迅速な対応をしていただき、市には心から感謝申し上げます。平成18年の爆弾低気圧から数年経って、また大きな高波があり、近年の気象変化により、今後も危機感を持っている。もしも、また1月のような大きな被害があった場合、今回同様、市の迅速な対応をお願いしたい。

産業建設課 1月の災害でいきますと北海道が管理する漁港や海岸の施設、市が管理する海岸施設の被害が相当ございました。北海道の方にも要望し、現地を視察していただきまして、早急な対応をしていただいたところでございます。今後同じ事象が発生した場合には、市としても迅速な対応をしていきたいと考えております。漁業協同組合とも相談しながら行っていきたいと思っておりますので、ご協力をお願いいたします。

鎌田委員 中村委員に関連するが、同じ高波の関係で、一番大きい被害を受けるのは9年前と今回もそうだが美呂泊地区の漁港の防波堤の越波である。沖の防波堤の規模がそれなりの波の高さに対応したものになっていると思うが、9年前に北海道の担当が来た時の説明では、7から8メートルの高さに対応しているということだった。今回は、前回同様かそれよりも大きな防波堤の越波が漁港に入って、次の波が来る前に中がプール状態になり、船が3隻4隻沈没した。この辺について市や北海道では、どういう話をしているか詳しく教えていただきたい。

産業建設課 美呂泊漁港、ほかの漁港もそうですが、整備当初は激浪は南東方向からが強い状況で、何十年も前の災害や波の高さのデータを参考にして整備をしております。その時点ではクリアしています。その後の気象異変・海況の変化で、先般の大きなしけ、越波ということでもありますので、現状に合わせた現場の写真を撮って北海道には要望して現場を見ていただいております。平成18年の爆弾低気圧、今回の1月19日にかけての大きな低気圧災害についても、再度要望しております。北海道についても災害のあったところ、今の越波の関係については今後調査しながら、検討を加えていただくということで、協議をしております。

山下委員 尾札部中学校のグラウンドだが、去年の秋以降見ていないが草が伸び放題

	<p>で荒れているのもう少しきれいにできないのか。</p>
教育事務所 (田名部所長)	<p>尾札部中学校のグラウンドの整備についてですが、学校施設を担当する部署に調査してもらうように伝えたいと思います。</p>
山下委員	<p>雪が降る前に見ただけだったが、多分そのままだと思う。広くて良いグラウンドなのできれいにしてほしいと思う。</p>
熊谷会長	<p>ほかにありませんか。</p> <p>(なし)</p>

(2) 合併建設計画の執行状況について (答申)

熊谷会長

合併建設計画の執行状況について、これは市長に答申するためのものではないかと伺います。説明をお願いします。

企画部

(竹崎課長)

合併建設計画につきましては、企画部からご説明をさせていただきます。前回10月の地域審議会におきまして資料を配付させていただきましたが、平成17年度から平成26年度までの10年間の執行状況を取りまとめて皆様にお配りをしてございます。その資料をもとに諮問をさせていただくという状況でございます。前回、各地域審議会からのご意見をいただきましたが、その中でこの資料に加えて各地域でこういった事業が行われて、もしくは行われなかったのかという、もう少し詳細な資料をいただきたいという声がありまして、私どもの方で改めて追加資料を作らせていただきまして、事前にお配りをさせていただいているところでございます。この追加資料につきましては、後ほど説明をさせていただきますが、今回諮問への答申ということで皆様からのご質問ご意見を頂きました上で、地域審議会としてご答申をいただいたものを、私どもで改めて合併建設計画の推進に反映をさせていきたいと考えておりますので、今日はどうぞよろしく願いいたします。追加資料の説明につきましては担当主査から説明をさせていただきます。

企画部

(木戸主査)

(企画部追加資料「合併建設計画の執行状況」のとおり説明)

熊谷会長

企画部から説明がありましたが、今後の計画の推進に反映していくという趣旨から、答申に関する意見として計画全体の執行状況に関しまして総括的な意見、そしてまた個々の具体の施策、事業に関する意見などがあるかと思えますけれども、地域審議会からの市長への答申につきましては個別事業の良し悪しの議論ではなく、例えば水産業の振興とかいろいろと主要施策がございまして、そういう大枠のくくりで皆さんからご意見をいただいて、今日は大きい中での議論をしていきたいと思っておりますのでよろしく願いいたします。また今回の諮問の答申の趣旨に直接的でない意見につきましては、別途事務局に通常の見解、要望等と同様の処理をしていただきますのでご了承をいただきたいと思えます。それでは皆さんからご意見ご提言等をいただきたいと思えます。どなたかありませんか。

未だに実施されていないというのは、そんなにありませんね。ほとんど市にさせていただいていますね。

中村委員、水産業の関係で、今後南茅部の水産業はどうあるべきかということをご組合の方でも具体的なものを何か示しているのでしょうか。

中村委員

合併する前の南茅部町の時からそうだが、増殖事業に関しても漁港の整備に関しても様々な面で函館市の尽力の下、国から補助金をもらうにしても、

	<p>北海道からの支援にしても、組合的には100パーセントとは言わないが、相当の協力を得て水産振興をやっている。市で新たな水産振興計画を策定しているが、現在ウニの種苗については、南茅部地域では市内でなくて上磯郡漁協の方から種苗を工面してもらっている。そういう状況の中で今後の水産振興のあり方として、函館市内5単協の統一した施設の整備をお願いしたいという考えを持っている。その辺の具体的なものを今後協議して方向性をもっていってもらいたい。いずれにしても浜の要望に対して市に率先してもらっていることに間違いはない。非常に感謝している。</p>
熊谷会長	<p>概ね水産業については組合が主体になって行っているのですが、市のバックアップもいただいているということで、組合でも評価しているということでもありますので、何かありましたら次の地域審議会で申し出ていただければと思います。</p> <p>ほかにありませんか。</p>
	<p>保育園関係は整備されましたし、消防も上に上がりました。残っているのは学校関係ですね。学校については、今PTAと教育委員会の方で詰めておりますが、限られた関係者だけの話ですから、地域として学校についての皆さんのご意見がありましたら次に会議があるようなので、その時の参考にさせていただければと思いますが、何かありませんか。</p>
	<p>(なし)</p>
	<p>答申書の作成については前回もそうですが、今日の会議を踏まえて会長、副会長、事務局で精査して作成させていただきまして、作成した後に皆さんに確認していただいて市に提出するということが予定をしていますが、よろしいでしょうか。</p>
	<p>(異議なし)</p>
	<p>具体的にできあがったところで、皆さんにまた確認していただくということでご理解をしてください。</p>
<p>(3) 平成28年度地域審議会開催スケジュール(案)について</p>	
熊谷会長	<p>平成28年度地域審議会開催スケジュール(案)について説明をお願いします。</p>
事務局 (西谷課長)	<p>(資料3のとおり説明)</p>
熊谷会長	<p>説明が終わりました。何かご意見ありませんか。</p> <p>(なし)</p>

7 地域振興全般に関する意見交換

熊谷会長 日程7の地域振興全般に関する意見交換です。
どなたか地域振興に関してご意見ありませんか。今回はテーマを決めておりません。皆さんの思いを述べていただければと思います。

工藤委員 クリーンセンターの資料で、時間の変更の下の方に、不法投棄を見かけたときの問い合わせ先の記載があるが、雪が解けて、山道の道路の端に空き缶ごみやレジ袋がそのまま投げ捨てられている状態で、すごくみっともないと思っている。去年の暮れに江差に行ったが、そういう風景はなかなか見られなかった。行政に訴えるというより個人のモラルの問題であると思う。何年か前に、川汲公園の駐車場の崖の下に、不法投棄があるということで看板を立てたが、文字であると威圧的な感じで、やはりいくらか少なくなるから、立てないよりは立てた方がいいという話はあったみたいだが、どうにかしてくださいと言っても困ると思うが、皆さんはどう思うか。

産業建設課 (川井課長) 産業建設課では道路や橋を所管しておりますが、地域内には国道と道道と市道があります。市道はごみ拾いということで、支所の職員や地域の方々による春と秋のクリーン作戦できれいにさせていただいております。国道については、国の委託業者の方で、特に雪解け後の春先のごみ拾い、秋口のごみ拾いなどを実施しております。道道については、北海道の委託業者が雪解けの時期のほか、こちらからの通報、要望などにより清掃し、きれいにさせていただいておりますが、監視している状況ではないのが現状です。北海道でも意識はしていますが、なかなか不法投棄の予防は難しい状況にあります。

市民福祉課 (小枝課長) クリーン作戦については、春と秋の2回、各町内会にお願いしてやっております。住宅の周辺などであればきれいになります。山道など広い道路は、交通量が多いため、万が一事故があれば困りますので、道路管理者が行うほか、各種団体でやっております。捨てなければ拾わなくて良いのですが、捨てる方が多いということで、市役所や社会福祉協議会、町内会、女性団体、学校も清掃活動を行っています。できるだけ捨てずにきれいに使っていただければありがたいのですが、現状は見ての通りだと私も思います。

不法投棄につきましては、ご連絡をいただければクリーンセンターに連絡して、皆さんには公表していませんが、ごみの中に名前などわかるものがあれば注意して、改善されなければかなり厳しい措置もしております。必ず何らかの処置はしますので、ありましたら教えていただければと思います。

熊谷会長 何か良いアイデアがあれば教えていただければ。

工藤委員 看板を立てるとか、道路ではないが、以前小学校で夏休みになると行って、海にごみを捨てないでくださいといった標語のようなものを集めたり、といったちょっとした動きなど。大人が投げるのだと思うが、今、世界

	遺産と呼びかけているのにその行き道にこれか、というように感じた。
熊谷会長	良いアイデアがあれば、市民福祉課や産業建設課に教えていただければと思います。
佐々木委員	たくさんの団体の皆さんが結構清掃をしているが、捨てる人も多い状況で、住んでいる人たちの意識がなければ、捨てる人がいて捨てる人がいてということの繰り返しになるのかなと思う。道路だけでなく、ここで住んでいる人たちは海もすごく大事な宝であるはずだが、そこも似たようなことが起きている。特に南茅部の人たちには大事にしてほしい。何か良いアイデアがないのか、答えにならず悩みしか言えないが。
熊谷会長	産業建設課なり市民福祉課でもいろいろと頭をひねっているのですが、なかなか良いアイデアが浮かばない状態でもあります。南茅部地域に限らず、ごみの落ちていているところでは、皆さんが悩んでいるようなので、良いアイデアが浮かんだら教えていただければと思います。 ほかにありませんか。 (なし) いつもテーマはなしで地域振興に関する意見交換を行っていますが、次回の地域審議会で、時間をかけなくても地域振興に関することを、もっと皆さんと協議したいと思いますが、何かありませんか。 なければ私から提案です。26日に新幹線が開業しました。函館市はもちろんですが、同じ函館市民として南茅部地域の活性化といえば大げさになりますが、新幹線を活用した地域づくりといいますか、大げさなものではなくても、例えば南茅部地域に入って来る観光客がいると思います。心からのおもてなしのようなもの、うろうろしていたら声をかけるとか、ある程度行き先案内をしてあげるなども必要ではないかと思います。そうすると1人でも良い思い出となり、南茅部に来る人たちも多くなってくるのかなと思います。縄文文化交流センターもありますし、これも大いに活用していかなければいけない。新幹線とタイアップした形の中で縄文文化交流センターの活用、地域の皆さんに理解されるような地域の活性化を議論してみたいと思います。もしよろしければ、次回の地域審議会までに具体的に皆さんの思っている事を持ち寄っていただければありがたいなと思いますが、いかがでしょうか。藤川委員どうですか。
藤川委員	いいと思います。
熊谷会長	基本的には地域審議会は、市長からの合併建設計画の諮問を受けてそれを協議する場ですが、やはり最終的には地域のことをどうするかということが一番大事であると思っています。皆で知恵を出し合いながら自分たちの地域

	<p>を良くしたいという思いがありますので、この点を理解していただきながら次回までにお願ひしたような形で考えて来ていただければと思います。よろしいですか。</p> <p>(はい)</p>
<p>8 その他</p> <p>熊谷会長</p> <p>企画部 (横川参事)</p> <p>熊谷会長</p> <p>南茅部病院 (佐藤事務長)</p>	<p>日程8のその他でございます。</p> <p>企画部からと南茅部病院からそれぞれでございます。まず企画部から願ひします。</p> <p>お手元に函館トークカフェ開店というチラシを配らせていただいております。このトークカフェは、現在新函館市総合計画という計画がございますが平成28年度で終了することとなりまして、現在私どもで平成29年度からの総合計画の策定を検討しております。その中で旧市域、東部地区を含めてできるだけたくさんの皆様のご意見をお伺いした中で基本構想を策定していきたいと考えております。東部地区では明後日になりますが、恵山コミュニティセンターの研修室で開催いたしますので、ぜひ皆さんに参加していただきたいと思ひまして今日願ひにまいりました。市政はこだてですとか新聞で広報をしていたのですが、なかなか参加者を集めることができなかったものですから、今回、ぜひ皆さんにご参加いただきたいということと、もし地域の方で参加したいという方がいらっしゃいましたらお声掛けいただきたいと思ひまして今回お時間をいただきました。今日の地域審議会の終了後、私の方にお話しいただければ受付をいたしますので、ぜひご参加いただければと思います。よろしく願ひいたします。</p> <p>3月30日恵山コミュニティセンターでございます。いろいろな人と会っていろいろな話をするのは良いことだと思ひますので、ぜひ参加していただければと思います。質問ありませんか。</p> <p>(なし)</p> <p>続きまして南茅部病院から佐藤事務長説明をお願いします。</p> <p>先ほど藤田管理部長からお話しがありましたが、南茅部病院の医師の異動についてご報告させていただきます。札幌医科大学第一内科からの派遣によりまして、平成19年4月から内科医師として勤務しておりました白田智洋医師が、派遣医師の交代によりまして3月31日付で退職することとなりました。後任には平成26年3月から函館五稜郭病院の消化器内科で勤務しております平山大輔医師、29歳が4月2日付で当院で勤務することとなりましたのでご報告させていただきます。なお平山医師の外来診療は4月4日の月曜日午後からとなります。よろしく願ひいたします。</p>

熊谷会長	<p>病院の人事についてはよろしいですね。</p> <p>(異議なし)</p> <p>その他全般にわたって皆さんから何かありませんか。</p> <p>(なし)</p> <p>皆さんからは、貴重な意見をいただきましてありがとうございました。 次回の地域審議会は7月を予定しています。昆布の盛漁期となりますが、多くの出席をお願いします。 本日はこれをもって閉会とします。</p> <p>(午後3時20分 閉会)</p>
------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------